

びわ湖岸清掃活動 (湖岸でのゴミ拾い)

レイカディア大学同窓会
草津・栗東支部

支部による湖岸清掃活動の目的

びわ湖のゴミについて理解を深め、
びわ湖を美しくする

新会員が同窓会で初めて行う地域
活動とする

会員相互の親睦交流の機会とする

草津栗東支部での湖岸清掃活動

コスモアース コンシャスアクト クリーンキャンペーンin草津への参加
コスモ石油と各地FM局による地球環境の保護と保全活動

2017年6月25日 草津市南湖東岸緑地公園のゴミ拾い 烏丸半島近く
2018年6月16日 草津市矢橋町湖岸でのゴミ拾い 帰帆島近く
2019年6月16日 草津市矢橋町湖岸でのゴミ拾い 帰帆島近く
その後はコロナで活動休止

草津栗東支部による湖岸清掃活動

支部第一回 湖岸清掃活動 2018年11月12日 烏丸半島近くの緑地公園
支部定期総会 2019年4月8日
39期びわこ環境学科一色 実氏による講演「海洋ゴミ汚染とびわ湖のゴミ汚染」開催
支部第二回 湖岸清掃活動 2019年10月31日 帰帆島対面湖岸
支部第三回 湖岸清掃活動 2021年11月8日 帰帆島対面湖岸
支部第四回 湖岸清掃活動 2022年10月18日 帰帆島対面湖岸

コスモアースコンシャスアクトクリーンキャンペーン 同窓会として初めての参加

支部だより 2017年8月号

グリーンキャンペーン in草津 同窓会本部で参加 (6月25日)

「コスモ アースコンシャスアクト クリーンキャンペーン」は 毎年全国各地や県内でも実施されています（県内では、昨年は近江舞子、一昨年は長浜南浜にて開催）。今年草津市の琵琶湖南湖東岸地域多目的運動広場で開催され、レイ大 同窓会本部から初めて参加しました。地元の草津・栗東支部からは8名、大津、中部、近江八幡支部から7名の計15名が清掃活動で汗をかきました。





Cosmo EARTH CONSCIOUS ACT

コスモ アースコンシャス アクト
クリーン・キャンペーン in 草津

日時

平成29年6月25日(日)

場所

南湖東岸地域多目的運動広場

スケジュール

8:30～ 9:00 受付
9:00～ 9:30 開会式
9:30～10:45 清掃活動
10:45～11:30 閉会式
11:30～ 随時 琵琶湖博物館入館
クイズラリー&芸人ライブ
随時 ～13:30 解散(予定)

パーソナリティ

KINAKO・ファミリーレストラン

後援/協力

滋賀県・草津市・滋賀県立琵琶湖博物館
公益財団法人淡海環境保全財団・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター
近江鉄道ゆうグループ

powered by

 コスモ石油 &  e-radio



同窓会本部で15名参加 (内草津栗東支部8名参加)



参加した人々



湖岸緑地公園でゴミ拾いするみなさん



集められたゴミの一部

支部だより2018年8月号

2018年

「コスモアースコンシャスアクト IN 草津」

クリーンキャンペーン(6/16) 場所:矢橋帰帆島周辺

このイベントは昨年からレイ大同窓会本部の参加行事になっています。コスモ石油と全国FM放送38局がパートナーシップを組んで、地球環境の保護と保全を呼びかける活動の一環で、清掃活動を行うクリーン・キャンペーンです。当日の全体の参加者は351名、レイ大同窓会は23名(集合写真参照)、草津・栗東支部から5名が参加しました。草津市南山田町、矢橋町の湖岸沿いのゴミを集め湖岸を清掃しました。今日回収されたゴミは可燃ゴミ226袋、不燃ゴミ127袋で合計15885リットル相当のことです。



支部第一回 湖岸清掃活動 2018年11月12日

場所 湖岸緑地公園 志那2湖岸
39期生を迎えての活動
参加者 30名 (内39期生8名)

支部だより2018年12月号

「びわ湖岸清掃活動」(11/12)

同窓会本部が今年から取り組む「美しい湖国をつくる会」の活動として各支部で行う清掃活動を、当支部では11月12日朝、湖岸緑地公園志那2駐車場周辺約400mの湖岸のゴミ拾いを実施しました。理事と新会員の39期生を中心に30名が参加しての活動となりました。結果は燃えるゴミ16袋と空き缶2袋と粗大ゴミ数個でした。

集めたゴミは軽トラを出していただいた38期の山元喜八さんにクリーンセンターまで運んでもらいました。

参加いただいた皆様ありがとうございました。次回は来年の春から夏にかけての時期に実施したいと考えています。皆さんの参加を期待しています。

(藪支部長)



びわ湖

県立琵琶湖博物館

道の駅草津

湖岸緑地

下寺町

琵琶湖

湖岸緑地公園の位置



速海寺

志那中町

志那神社

志那町

三大神社

湖岸緑地

559

菟山川

びわ湖

湖岸緑地公園



湖岸道路

559

559

湖岸緑地公園での問題点

- ・ 駐車場が広くない

40台程度留められるが、釣り客や緑地公園に車で来る人もいるため、我々の車が留められなくなることも考えられる。

- ・ 湖岸緑地公園は民間に管理を委託している公園であるため 管理が出来ており、ゴミが少ない

- ・ 二回目以降については適地を選定する

支部だより 2019年6月号

2019年4月8日 支部定期総会にて一色 実氏による講演 「海洋ゴミ汚染と琵琶湖のゴミ汚染」開催



マイクロプラスチックの問題について知見を得た

総会終了後に参加者の集合写真を撮影

「コスモアースコンシャスアクト クリーンキャンペーン in 草津」 (6/16)

レイ大同窓会本部で参加 全体39名 参加

このクリーンキャンペーンは全国のFM地方局とコスモ石油の主催で、滋賀地域では毎年一般の方を募って琵琶湖の湖岸清掃を実施、300~400名が参加しています。同窓会では本部のボランティア事業の1つとして会員全員に呼びかけて参加しています。今年と同窓会全体で39名、草津・栗東支部は12名が参加しました。今回の清掃場所は矢橋の帰帆島と琵琶湖岸の間の湖岸側でした。1時間弱の清掃でしたが、私たちの担当エリアだけで不法投棄のゴミや漂着物が、ゴミ袋で96個分集まりました。一見きれいに見える湖岸のゴミの多さにビックリしました。



支部第二回びわ湖岸清掃活動 2019年10月31日

支部だより2019年12月号

場所 帰帆島対面の矢橋町湖岸
40期生を迎えての活動

参加者 35名 (内40期生8名) 集めたゴミ 軽トラ2台分

びわ湖岸清掃ゴミ拾いの実施 (10/31) 「美しい湖国をつくる会」の活動

今年には昨年に続き2回目で、同窓会本部が加入している「美しい湖国をつくる会」の活動の一環として、新会員を迎えて行うボランティア活動の位置付けで実施しました。昨年の参加者は30名でしたが、今年には新会員8名を含む理事、会員有志で総勢35名の参加となりました。全員が今年購入した同窓会草津・栗東支部名入りのビブスを着用しました。ゴミ拾いを行った場所は帰帆島対面の湖岸でびわ湖のゴミが瀬田川の手前で溜まるようなところでした。1時間強の作業でしたが ペットボトル、プラスチックゴミやビニール袋等沢山のゴミを拾いました。



支部第三回びわ湖岸清掃活動 2021年11月8日

場所 帰帆島対面の矢橋町湖岸

支部だより2021年12月号

41期生を迎えての活動

参加者 37名 (内41期生10名) 集めたゴミ 50袋 150kg

びわ湖岸清掃活動(11/8)

昨年中止となつたびわ湖岸清掃を41期生10名を含む総勢37名が支部名入りのビブスを着用し、帰帆島 多目的広場対面の湖岸で行いました。遠くから見る景色からでは想像できなかった量のペットボトル・空き缶などゴミが岸边や草むらにあり、日頃から生活の糧とその恩恵に与っている琵琶湖のこのような姿を目にし、とても考えさせられました。こうした活動から、少しでも意識が広がっていくことで、今後も琵琶湖というかけがえのないフィールドが保たれていくことを願いたいと思います。約1時間で用意した50枚のごみ袋を使い切りました。



レイカディア大学同窓会の日 全支部一斉湖岸・河畔清掃活動

支部第四回 湖岸清掃活動 2022年10月18日

できるだけ多くの会員（目標50名）が参加出来る活動を目指した

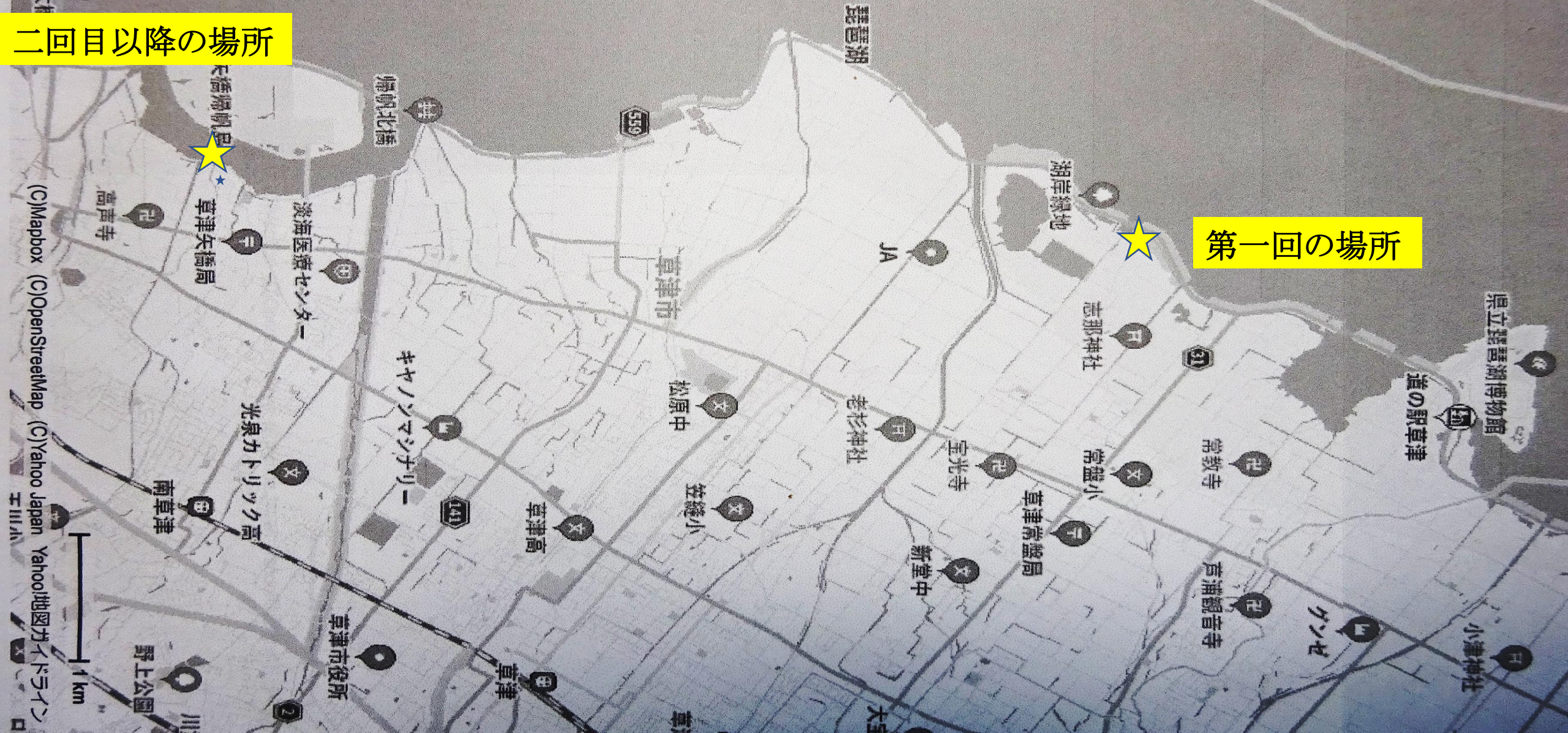
- 6月30日 担当部会である地域活動部会の部会会議を開催
本部にて10月18日に全支部一斉湖岸清掃活動実施の決定を受けゴミ拾いの内容・場所について話し合い過去2回実施の内容で帰帆島対面の矢橋町湖岸で行うこと決定
- 10月4日 地域活動部会を開催し、事前打ち合わせ
- 10月15日 草刈りが実施されていないため、草刈りを実施
- 10月18日 午前8時半より集合開始
参加者 42名（内42期生5名）
9台の乗用車とトラックと軽トラで現場に移動
集めたゴミ 60袋内可燃ゴミ80kg、不燃ゴミ30kg

支部湖岸清掃活動

「ゴミ拾い実施場所」

二回目以降の場所

第一回の場所







11月27日現在 草刈りが行われた後です。



ゴミ拾い予定の現場、草刈りが実施されておらず全面に雑草10月15日

湖岸側



道路側

アクセス出来るよう草刈りをした後 10月15日



帰帆島駐車場で集合写真

広場

湖岸

広場よりゴミ拾いの湖岸へ、湖岸道路を横断





ゴミを拾うため湖岸に向かうみなさん



湖岸

水位が上がれば水面となるびわ湖の中でゴミ拾いをする



びわ湖の水面

湖岸でのゴミ拾い作業中



雑草の中に紛れているゴミを拾っているところ。遠くからは見えないがゴミは沢山あります。



ここにゴミを集め、燃えるゴミ、缶、その他に分けます。



現場での分別作業



ゴミ拾いを終えて広場に集合



ゴミ拾いを終えゴミを前にした集合写真

ゴミをトラックと軽トラに積込み草津市クリーンセンターへ



ビン、缶、金属・陶器片



燃えるゴミ

草津市クリーンセンターの中

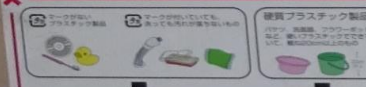
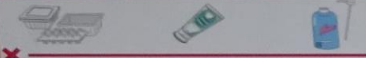
プラスチック製容器類

マークが付いている容器や包装が対象です。

包装類 袋・ラップ類 カップ・パック類



トレイ類 チューブ類 ボトル類



焼却ごみ類 破碎ごみ類

ペットボトル類



マークの付いた、清涼飲料水、酒類、しょうゆのボトル



×



キャップ・ラベル



マークの付いたもの

「プラスチック製容器類」へ

空き缶類



ジュース缶
ビール缶



菓子缶



缶詰の缶



スプレー缶

必ず使い切ってから
ガス抜きをして出してください。

飲・食料用ガラスびん類



調味料(びん)



酒びん
清涼飲料びん

×



薬品びんや化粧品びんは
「陶器・ガラス類」へ

草津市クリーンセンターのビン、缶、金属・陶器類等の収納箱

湖岸の地面に散在する無数のプラスチックの破片



A photograph showing a grassy area with scattered trash. The trash includes two red and white McDonald's cups, a blue mobile phone, several packs of cigarettes, a brown paper bag, and several white plastic bags. The ground is covered with dry grass and fallen leaves.

道路よりポイ捨てされたゴミ

帰帆島

びわ湖水面

散在するゴミ、ゴミ、ゴミ

A photograph showing a discarded green backpack lying on the ground amidst a dense thicket of dry sticks, twigs, and fallen leaves. To the left of the backpack, a clear plastic bottle lies on the ground. Another plastic bottle, partially obscured by a green leaf, is visible near the bottom right of the backpack. The ground is dark and appears to be a mix of soil and organic matter. The overall scene suggests a natural area that has been littered with human waste.

リュックサック？

散在するゴミ、ゴミ、ゴミ

びわ湖波打ち際

散在するゴミ



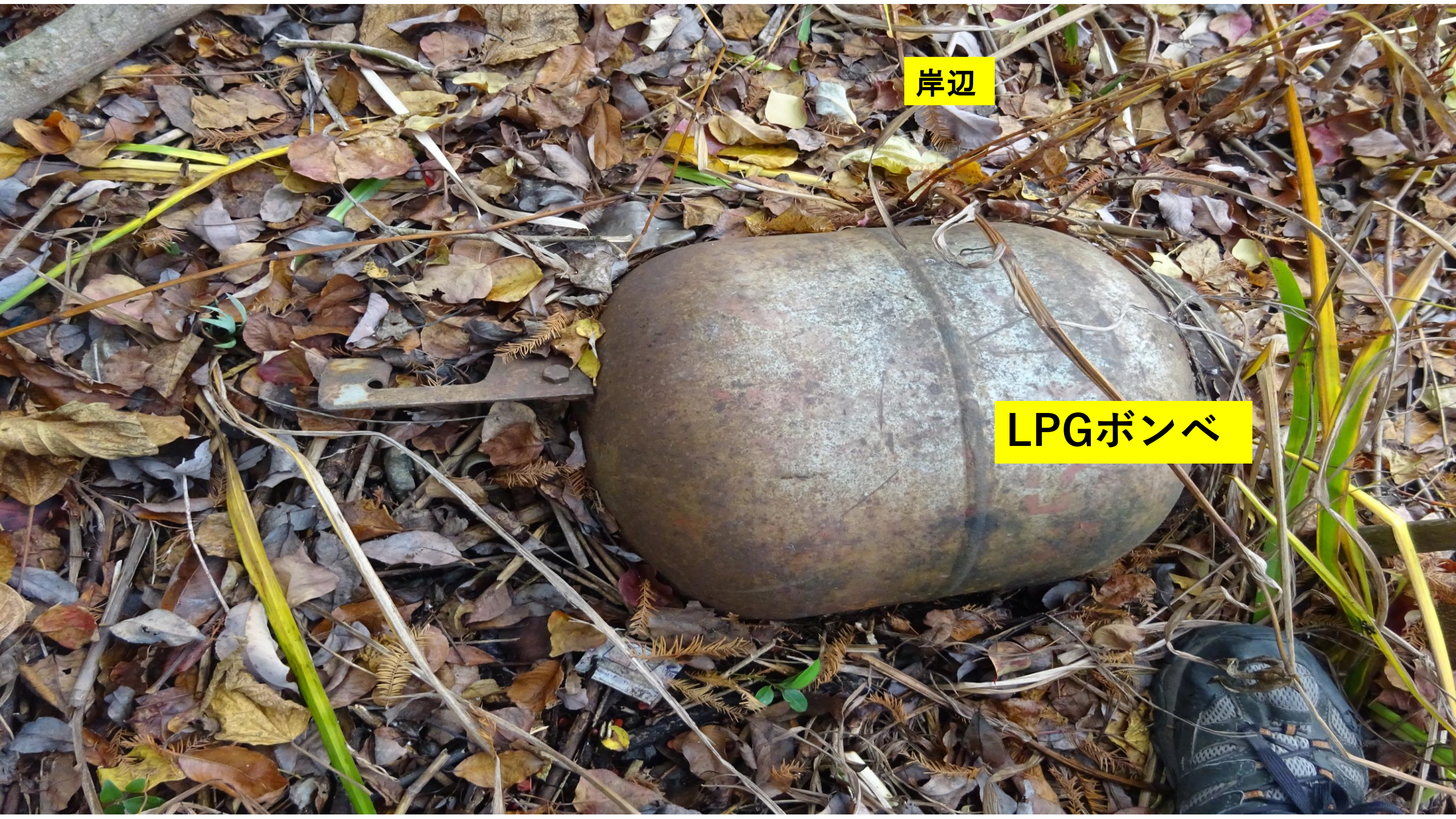
びわ湖波打ち際

カラーコーン



岸辺

LPGボンベ





ブイ

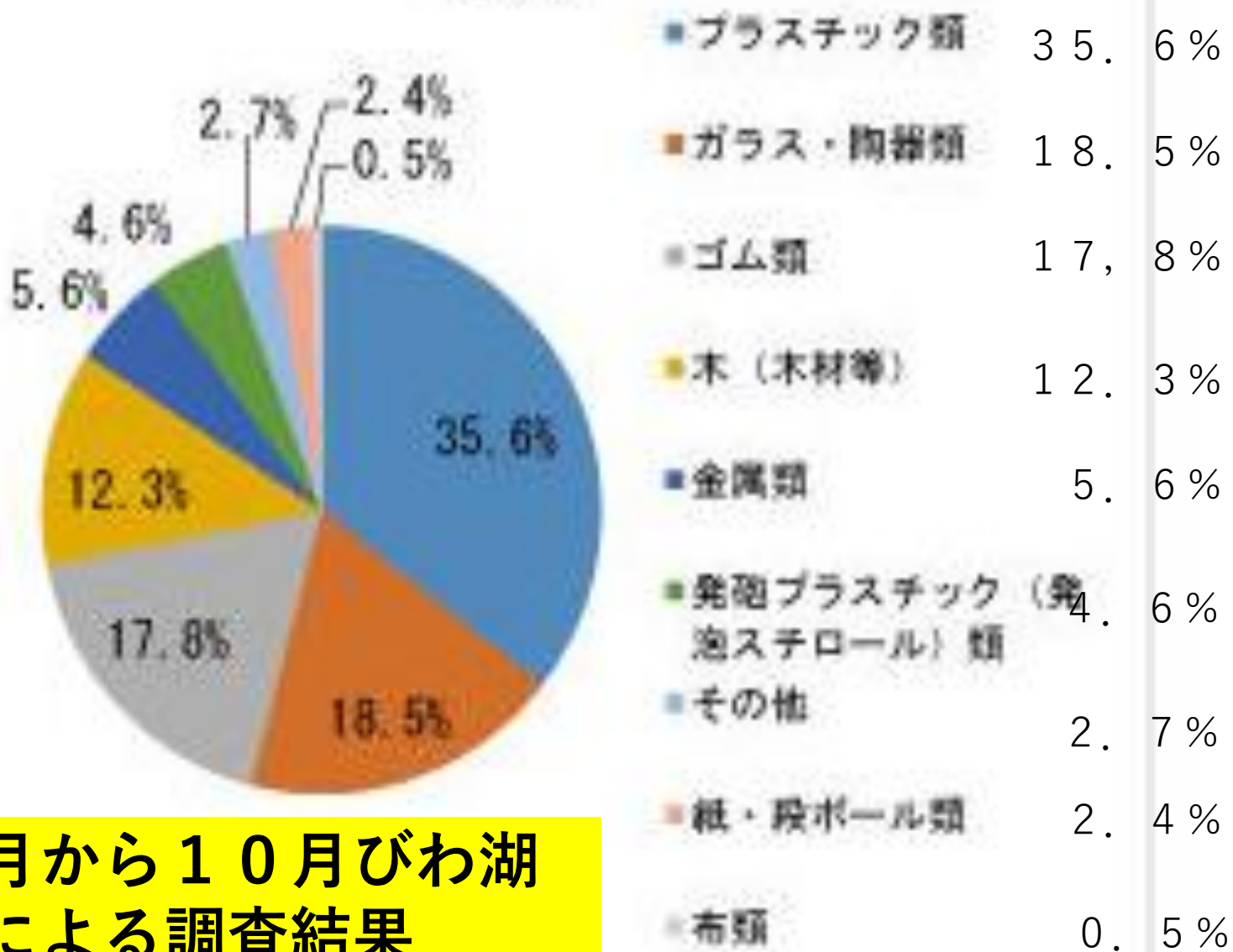
岸辺

プラスチックごみ問題の全体像

- 凡例
- : 生産・消費・拡散等のメカニズム
 - : 関係する社会的因子
 - : 指摘されている懸念



図10 散在性ごみ等の種類（大分類）の内訳（重量）



平成26年5月から10月びわ湖6地点での県による調査結果

琵琶湖のゴミについて

これまでのびわ湖岸でのゴミ拾いで分かったこと

ポイ捨てのごみのみでなく家庭の庭にあるゴミや
農業現場にある資材が大雨や台風で川に流れ込み琵琶湖に
流入している

特にプラスチック系のゴミは細くなるが朽ちることなく
マイクロプラスチックとして魚類、ひいては人に害となる

湖岸でのゴミ拾いをするにより、この現実
を実体験できる

支部による湖岸清掃活動の課題

できるだけ多くのみなさんの参加

安全の確保、ゴミ拾いの場所の確保

毎年新会員を迎え実施すること

ありがとうございました。
これで終わります。